

CUC/CUCM vCPU の不一致のためアップグレードで障害が発生する

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

この資料はサポートされていないハードウェアエラー問題を解決するためにプロシージャを記述したものです。

「サポートされていないハードウェア」エラーのアップグレード on Cisco Unity Connection (CUC) /Cisco Unified Communications Manager (CUCM) 失敗。これは (vSphere クライアント Machine (VM) 仮想 なプロパティ-これは正しく設定 される値です) で見られるおよび CLI によって CUC/CUCM で見られる vCPU (バーチャル CPU) ミスマッチが理由でそうなったものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unity Connection
- Cisco Unified Communications Manager
- 仮想マシン

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Unity Connection リリース 8.X 以降
- Cisco Unified Communications Manager リリース 8.x 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。この資料で使用されるクリア (デフォルト) 設定とデバイスすべては開始します。ネットワークが

ライブである場合、あらゆるコマンドの潜在的影響を理解することをお勧めします。

問題

アップグレードはこのエラーと失敗します:

```
05/31/2013 21:40:18 upgrade_manager.sh|File:/common/download/8.6.2.23900-10/upgrade_manager.sh:1048,
```

```
Function: validate_upgrade_allowed(), This server is not supported for use with the version of "connection" that you are trying to install.
```

VM を作成する間、vCPU の実際の値はここに表示されます:

ここに VM は 1 つの vCPU で作成されます。ただし CUC/CUCM にログイン するとき、CLI は vCPU の異なる値を表示し、**show hardware** はまた 8 vCPU を表示する。

解決策

デフォルトで、VM のための熱いプラグは (vCPU を追加して下さい) 使用不可状態にあります。これが使用可能状態にあるかどうか確認して下さい。この機能を有効にする場合、VM がより多くのリソースに必要であればアクセスするようにします。

熱いプラグをディセーブルにするために (vCPU を追加して下さい)、VM をシャットダウンして下さい。このパラメータは VM が実行にある間、修正することができません。

1. VM の Properties ウィンドウを開き、> Advanced セクションの **Memory/CPU Hotplug 『Options』** を選択して下さい。
2. ウィンドウの右側で、2 つのセクションが-メモリのための 1 つおよび CPU のための 1 あることに注目して下さい。「この仮想計算機のためのディセーブル CPU 熱いプラグ」オプション ボタンをクリックして下さい。

ESXi ホストのより古いバージョンに関しては、これらのステップを完了して下さい。

1. VM の Properties ウィンドウを開き、> Advanced セクションの**全般 『Options』** を選択して下さい。
2. ウィンドウの右側で、『Configuration Parameters』 をクリックして下さい。
3. ポップアップするウィンドウでは、スクリーンの一番下にスクロールし、**vcpu.hotadd** と指名される設定を見つけて下さい。本当から偽に設定を変更して下さい。